

幌別小っ子だより

登別市立幌別小学校

学校だより 第3号

幌別小学校教育目標

- すすんで学びよく考える子
- 互いに助けあい思いやる子
- 丈夫な体でたくましく生きぬく子

(昭和62年3月改訂)

令和6年5月23日

スマホ・携帯の使い方について ～ルール設定と遵守のお願い～

校長 松田周一

先月、4・5・6年生を対象に「携帯電話やスマートフォン等についてのアンケート」を実施しました。この調査は、登別市で毎年行われているものです。本校の結果を一部紹介します。

- ・スマホやタブレット、インターネット接続が可能なゲーム機の所持率は84.8%。
- ・1日に2時間以上の使用が、45.3%。
- ・午後8時以降も使っている児童は72.4%
- ・家庭で使い方のルールが決められていないが、35.6%
- ・直接会ったことがない人と、ゲームをしたり、連絡を取り合ったりしたことがある。39.4%
(令和6年4月調査 幌別小4～6年)

気になるのが、「使用時間が長い」「夜遅くまで使っている」ことや、「ルールが決められていない」ということです。一人一台端末が定着し、タブレットやスマホに慣れさせておくのもよいだろうと思う保護者の皆様も少なくないのだと思います。ただ、「ゲームをする時間が長いほど、語彙力や言語的推理力に関連する言語性知能が低くなってしまふ。」や「ゲームで長時間遊んだ後の30分～1時間ほどは、前頭前野が十分働かない状態にあり、その状態で本を読んでも理解力が低下してしまう」等のデータ(川島隆太博士の著書より)も報告されています。また、SNS利活用での被害・加害は報道等で紹介されている通りです。本校においても、SNSでの悪口における喧嘩やいじめ認知事案が、昨年度も今年度も散見しています。

スマホは、我々の生活にとって、なくてはならないものです。これを便利な道具とするのか、危険なアイテムとするかは使い方次第です。学校でも指導していきますが、子供たちの未来を豊かなものにするためにも、ご家庭において「使用時間も含めたルールの設定と遵守」に取り組んでいただきますことを心からお願い申し上げます。

※下に登別市のルールを紹介いたします。

登別市のルール

登別市PTA連合・登別市校長会・登別市教育委員会から子供たちをお願いしている携帯・スマホのルールを掲載します。

- ①ゲームの使用も含め、ケータイ・スマホなどの使用時間はながくても2時間以内に。
- ②ケータイやスマホなどの使用時刻は夜8時まで。8時になったらおうちの人に預けましょう。
- ③ケータイやスマホなどにはフィルタリングをかけてもらいましょう。

※平成30年2月の法改正で、18歳未満がスマホ等を契約する場合、フィルタリングの設定が義務化されています。ただ、SNS等を利用した犯罪からお子様を守るためには、保護者名義で子供に使わせる契約であってもフィルタリングを設定していただきたいと考えております。よろしくお願ひいたします。